

『文化財を活用した地域振興』 ～ 「文化財保護」と「観光」を両立する「まちづくり」のとりくみ ～

文化財は、暮らしや心を豊かにしてくれる先祖が残してくれた地域の貴重な財産です。一方、保存資金、文化財継承の担い手不足などで、各地域の文化財は滅失・散逸等の危機にさらされています。このため、従来の保護の観点に加えて、地域振興、観光・産業振興など、文化財を生かしつつ、文化財保存の基盤である地域コミュニティを活性化する施策・活動が、より強く求められています。

このような背景の中、文化財の活用による地域振興に焦点をあてたフォーラムを開催いたします。ご関心のある方は是非ともご参加ください。

日時：2025年3月18日(火)
10:00～12:00

場所：栄ガスビル ガスホール
(名古屋市中区栄3丁目15-33栄ガスビル5階)
およびWeb配信 (Zoom ウェビナー) の併催



国指定重要文化財小栗家住宅 (半田市)

10:05-10:30

基調講演

地域の文化財を生かしたまちづくり

文化庁 文化資源活用課 文化財調査官 村上 佳代 氏

10:30-11:10

事例紹介1

名古屋テレビ塔から、文化の花咲くMIRAI TOWERへ

名古屋テレビ塔株式会社 取締役社長 大澤 和宏 氏

事例紹介2

半田運河周辺の歴史的まちづくり

特定非営利活動法人 半田市観光協会 事務局長 榊原 宏 氏

11:10-11:55

パネルディスカッション

ファシリテーター

愛知県立大学 情報科学部 教授 小栗 宏次 氏

パネラー

村上 佳代 氏、大澤 和宏 氏、榊原 宏 氏

ファシリテータ (略歴)

1990年 名古屋工業大学大学院修了 (工学博士)

1998年 愛知県立大学 教授

2011年 東京大学 リサーチフェロー

2014年 名古屋大学 客員教授

2024年 愛知県立大学文化財調査活用総合研究所 所長

<お申込み等>

お申込：当財団ホームページまたは裏面参加申込書により
3月13日 (木) までにお申込みください。

参加費：無料

定 員：会場50名、Web100名



E-mail: criser@criser.jp
FAX: 052-212-8782

財団ホームページからも
お申込できます



<https://www.criser.jp/seminar/>

第20回中部社研時事フォーラム

『文化財を活用した地域振興』 参加申込書

～「文化財保護」と「観光」を両立する「まちづくり」のとりくみ～

経営者様、実務担当者様、「中部・北陸のこれから」にご関心のある方など、幅広いお立場の方のご参加をお待ちしております。

貴社・貴団体名	
ご所属部署名	
お役職	
ご氏名	
ご希望の参加方法	<input type="checkbox"/> 会場で参加 / <input type="checkbox"/> Webで参加
連絡先 電話	
連絡先 FAX	
連絡先 メールアドレス (必須)	

※上記にご記入いただいた情報は、公益財団法人中部圏社会経済研究所の「個人情報保護方針」に則り適切に使用いたします。 <https://www.criser.jp/contact/kozin.html>

※Web開催につきましては、インターネットの通信状況により、接続が不安定になる可能性があります。あらかじめご了承ください。
また、ご参加いただくためのURL等を上記連絡先メールアドレス宛に、3/14までにお送りします。

申込期限：3月13日(木)

<お問い合わせ先>

公益財団法人 中部圏社会経済研究所 石田
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目1-4番2号
久屋パークビル3階

Tel: 052-212-8790 FAX:052-212-8782

E-mail: criser@criser.jp